

会報【第60号】

NPO法人
コミュニティ時津
COMMUNITY TOGITU

平成31年4月発行

活動報告(平成31年1月～3月)

内容

✚ 春季「時津港沿岸のごみ拾い」

～参加者 約90人、燃やせるごみ540kgを収集～

✚ シニアパソコン教室事業

～平成30年度「アミーゴサロン」終了（登録会員数35人）～

✚ 協働事業 土曜学習教室（とぎつサタデールーム）

～文部科学大臣表彰を受けてから、3つの大会で実践事例発表～

～第9回 お正月遊び 英語で福笑い、兜（かぶと）と凧（たこ）作り～

～第10回 卒業・修了証書授与式とお祝いの大村ずし作り～

✚ 当面の予定

◎ 2019年（平成31年）度 シニア パソコン教室事業「アミーゴ サロン」がスタート

◎ 新企画 パソコン同好会「こみとぎピーシーサロン」の立ち上げ

✚ ホームページ掲載記事（1月～3月）

◎ ホームページ 16件 ブログ 11件

活動の詳細

★ 春季「時津港沿岸のごみ拾い」

～参加者 約90人、燃やせるごみ540kgを収集～

3月16日（土）9:00～11:00、NPO法人コミュニティ時津主催の「時津港沿岸のごみ拾い」を実施しました。前日の夕方からの雷雨で心配された天気も、当日



は晴れ間が見え無風状態という絶好のコンディションでした。

当法人にとっては平成30年度最後の行事で、かつ平成最後の「時津港沿岸のごみ拾い」でしたが、過去最高の90人の方にご参加いただきました。毎回参加いただいている協力企業・団体（下記）の皆さんに加え、大学生ボラ

ンティア活動支援事務局「やってみゅーデスク・Uサポ」の声掛けで、大学生27人（長崎大学端艇部（カッター部）17人、ながさき海援隊2人、個人応募者8人）に参加いただきました。さらに、イオンチアーズクラブから子ども5人、大人3人の参加がありました。



従来同様、海上から浮遊ごみを、陸上から漂

着ごみを収集しました。収集した燃やせるごみ540kgは、クリーンパーク長与に運び処理しました。燃やせないごみは少々で、家庭内ごみとして処理しました。



総勢90人、若い大学生の力もあって仕事ははかどり時津町のシンボル「ウォーターフロント公園」沿岸がきれいになりました。

今回参加の協力企業・団体：大村湾漁業協同組合／西そのぎ商工会／三菱電機長崎製作所／菱電テクニカ／十八銀行時津支店／親和銀行時津支店／ケンコーホーム／別所組／啓正会（モンサン）／春回会（長崎北病院）

★ シニアパソコン教室事業

～平成30年度「アミーゴサロン」終了（登録会員数35人）～

3月19日（火）、平成30年度「アミーゴサロン」（年間10回開催）が終了しました。



今年度の登録会員数は35人、平均年齢は71.6歳、出席率は59.3%でした。



今年度はNPOサポーター4人でスタートしましたが、後半の6回は、大学生ボランティア活動支援事務局の「やってみゅーデスク」に応援を依頼し、大学生サポーター2人が加わりました。若い大学生の参加で、明るい雰囲気サロンになりました。

受講者に答えていただいたアンケートには

「第2の人生であり（特にすることもなく）月1のアミーゴサロンが非常に楽しみです」「分からないところもすぐに解決するし、知り合いもできて楽しく過ごしています」「仲間ができたこと、分からなかった問題点が解決できたのが良かったです」「他の会員との会話ができて、情報が入り良かったです」「高齢になってからの勉強でしたが、サポーターのやさしい接し方に救われました」「最初、何を聞いたらいいかも分からず受講しましたが、徐々に聞くことも増えアミーゴサロンが楽しくなりました」などがありました。楽しく過ごしていただき、やる気も感じられます。

シニアの居場所をつくり、パソコンをツールにして健康ライフを送るという所期の目的は、達せられているように受け止めています。

★ 土曜学習教室（とぎつサタデールーム）

～文部科学大臣表彰を受けてから、3つの大会で実践事例発表～

時津子どもの居場所づくり実行委員会（会長 田窪 幸男）とNPO法人コミュニティ時津の協働事業「とぎつサタデールーム」が、一昨年（平成29年12月7日）、文部科学大臣表彰を受けてから平成30年度中に、次の3つの実践事例発表を行いました。

発表者は、いずれも子どもの居場所づくり実行委員会の中原 裕子事務局長と大学生リーダー 宗 ふじなさんの両名でした。

- ①平成30年10月18日（木）、第48回九州ブロック社会教育研究大会（熊本市）
- ②平成31年1月29日（火）、放課後子ども教室研修会（大村市 教育センター）
- ③平成31年2月16日（土）、「人づくり・地域づくりフォーラム in 山口」（山口県 セミナーパーク）

最後の「人づくり・地域づくりフォーラム in 山口」には日本全国から1,000人超が参加し、6部会（Ⅰ 学校・地域連携 Ⅱ 福祉・健康 Ⅲ まちづくり・協働 Ⅳ 環境保全 Ⅴ 子育て・食育 Ⅵ 防災・減災）で24の実践事例発表がありました。

「とぎつサタデールーム」は、Ⅰ 学校・地域連携部会の3番目に発表しました。発表30分、質疑・応答20分、助言10分で行われました。主催者の公益財団 山口県ひとづくり財団の事務局からは「素晴らしい発表、ありがとうございました」という言葉をいただきました。

また、この種大会での大学生の発表は珍しく、他会場の参加者からは「長年継続して活動していることが素晴らしい。スタッフの努力に頭が下がる」「学生リーダーの活動意欲や意識の高さを頼もしく思い、感動した」「自由と主体性を大切にする指導が参考になった」「学生の自主性を生かし、次世代の人材育成にもつながっているところが素晴らしい」などの感想が寄せられました。

発表者の一人、大学生リーダーの宗 ふじなさんからは「とても温かい雰囲気の中で思い通りの発表ができた。発表を通して、これまでの活動を振り返るとともに、地域と連携して子どもの居場所をつくることの大切さをあらためて感じた。多くの方との交流もでき、子どもたちや保護者の方への接し方などについても教えてもらった。4月から教員として、これまでの活動、そして、講演会での学びを生かしたい」と3つの発表や4年間のサタデールームを総括しました。

発表を通じ、これらの経験を糧に新天地で頑張るといふ宗さんの意欲が伝わってきました。



～第9回 お正月遊び 英語で福笑い、兜（かぶと）と凧（たこ）作り～

1月12日(土)、児童47人(19人欠席)、スタッフ11人(NPO 3人、大学生6人、中国からの留学生2人)、総勢58人が参加し時津公民館別館で開催しました。

お正月の「サタデールーム」は、英語で福笑いとお新聞紙で兜作り、レジ袋で凧作りをしました。



福笑いの前準備として、顔の部位と上下左右を英語で覚え、顔の部位が英語で書かれたカード6枚のかかる取りをしました。



(日本語で顔の部位を詠み、英語で書かれたカードを取るゲーム)。



次の「英語で福笑い」は、目隠しをした子が周りの子の英語の指示で、アニメのキャラクターの顔を完成させる遊びです。目隠しを外して、おかしな顔の出来上がりを見て大笑

いをするというゲームです。これらの遊びの中で、英語を学びました。

兜作りは、太田スタッフの説明を聞いて、大学生と一緒に新聞紙の兜を作りました。大中小の兜を作る子や作った兜を被りはしゃぐ子がいました。



凧作りは、大学生スタッフの指導で、ビニールのレジ袋を加工して作りました。先ず学校・学年・氏名を書き、それぞれ好き好きに絵を描いて完成させました。



自分で作った凧を手に屋外に出て凧あげをしました。天気は晴でしたが、前日の小雨で芝がぬれており、勢い余って転ぶ子もいましたが、元気に走り回っていました。



～第10回 卒業・修了証書授与式とお祝いの大村ずし作り～

2月9日(土)、児童56人(10人欠席)。スタッフ17人(NPO 3人と大学生14人、5人の留学生 中国3人、台湾1人、アメリカ1人を含む)、役場社会教育課の担当職員1人、総勢74人が参加し、時津公民館で開催しました。

平成最後の「とぎつサタデールーム」は、卒業・修了証書授与式と1年間の成長をお祝いして、大村ずしをみんなで作り、出来上が

った大村ずしと時津まんじゅうで会食をしました。

卒業・修了証書授与式では、1年間の“ふりかえり”のDVDを見て、アンケートに応えた後に、3年生から順に大学生からのお祝いのメッセージが添えられた



証書が、一人一人に手渡されました。その後、数人の子どもから1年間で楽しかったことや勉強になったことなどの感想を発表してもらい、大学生スタッフが、お祝いの言葉を述べました。



次いで、時津饅頭3店（川林・中村・藤山）の歴史や大村ずしの由来などについて太田スタッフの話をし、午前10時半過ぎに、バンダナとエプロンを着けて調理室に移動しました。



大村ずしの具材（うす焼きたまごやシイタケなどの煮物、ピンクのかまぼこ）は、NPOスタッフが前日の16:00~19:00の間に時津公民館で作り、ご飯は当日、電気釜で炊き酢めしを作りました。これから先が子どもた

ちの出番で、桜でんぶを下に敷き具材と酢めしを交互に重ね、力いっぱい手で押さえて固めた後にひっくり返して15等分に切って出来上がり。



調理中は、あちらこちらから子どもの手が伸び、楽しんで料理をしていました。



11時半には隣の栄養指導室（畳の部屋）で、お祝いにふさわしい桜でんぶ やうす焼きたまごなどで色鮮やかな大村ずしと時津まんじゅう



（1人2個）で会食。大地の恵みに感謝して“いただきます”、食事が済んだら“ごちそうさまでした”と正座をして唱えました。

その後、子どもの手で後片付けを済ませ帰宅しました。

当面の予定

◎ 2019年（平成31年）度 シニア パソコン教室事業「アミーゴ サロン」がスタート

時津町社会福祉協議会との共催事業で、4月17日（火）にスタートします。時津町総合福祉センターを会場に、年間10回、第3火曜日の9:30~11:30に開催します。

申込期限は3月29日ですが、4月以降も年中受け付けております。興味ある方のご参加をお待ちしています。申し込みまたはお問い合わせは、時津町社会福祉協議会（TEL 095-882-0777 担当寺崎）までお願いいたします。

◎ 新企画 パソコン同好会「こみとぎピーシーサロン」の立ち上げ

当法人会員のパソコン同好会「こみとぎピーシーサロン」を立ち上げます。

参加費無料で年6回、奇数月の第2火曜日10:00~12:00、時津公民館が会場です。講師・サポーターなどは置かず、会員同士がわいわいがやがや教えたり教えられたりするサロンです。

当法人の会員であれば、年齢・住まいなどの制約条件はありません。新しく会員になられる方、大歓迎です。お問い合わせは、NPO法人コミュニティ時津（担当 田窪）までお願いいたします。

ホームページ


★ ホームページ掲載記事リスト (1月~3月 ホームページ 16件 ブログ 11件)

活動報告や町の話などを発信しています。

- | | |
|----------------------------|----------------------------------|
| 1. 2018年度 春季「時津港沿岸のごみ拾い」 | 9. カナリーイベント情報 (2019年2月/3月) |
| 2. 「地域カフェとき」2019.4.20のご案内 | 10. 第10回「とぎつサタデールーム」(2019.2.9 土) |
| 3. 時津子ども食堂「はこべら」ご案内 (4月) | 11. 時津子ども食堂「はこべら」ご案内 (2月) |
| 4. カナリーイベント情報 (2019年3月/4月) | 12. 「地域カフェとき」2019.2.16のご案内 |
| 5. 「アミーゴサロン」受講者募集チラシ | 13. 時津町成人式 (2019年) |
| 6. 「時津港沿岸のごみ拾い」のご案内 | 14. 第9回「とぎつサタデールーム」(2019.1.12 土) |
| 7. 「地域カフェとき」2019.3.16のご案内 | 15. カナリーイベント情報 (2019年1月/2月) |
| 8. 時津子ども食堂「はこべら」ご案内 | 16. 会報59号 (コミュニティ時津) |

ホームページアドレス : <http://www.togitu.org>

ブログへは当法人のホームページのトップページからアクセスできます。

《ブログ入口  **Go!**》という表示があります、**Go!**をクリックすると開きます。

お知らせ

◎ はじめに

NPO 法人コミュニティ時津の会報は、当法人の会員や諸行事にご参加いただいた方、または関係先の方などに配布し、当法人の活動状況を報告させていただいております。

◎ 会員の皆さんへ

4月1日から新年度(平成31年度)に入りました。年会費は年度初めに、お納めいただくようお願い申し上げます。

下記預金口座にお振り込みいただくか、最寄りの当法人の理事にお渡しください。

十八銀行時津支店 普通 191973

親和銀行時津支店 普通 2575919

口座名 : NPO 法人コミュニティ時津

年度途中(9月と12月)に、納入確認ができなかった方には、10月と1月発行の会報に「年会費納入のご案内」(お願い)を同封させていただきます。案内が同封されていない方は、納入がお済みの方です。二重払いをされないように、ご注意ください。

★ 入会を希望される方へ

NPO 法人コミュニティ時津に、電話・FAX・メールで申し込むか最寄りの会員に申し出てください。入会案内と申込用紙は、当法人のホームページからもダウンロードできます。



NPO法人
コミュニティ時津

発行元 (連絡先) : NPO 法人 コミュニティ時津

〒851-2102 長崎県西彼杵郡時津町浜田郷 110 番地 3

Tel/Fax : 095-882-2408 e-mail commutogi@ngs1.cncm.ne.jp

URL <http://www.togitu.org>